

平成 29 年度

決 算 報 告 書

第 14 期

国立大学法人 徳島大学

# 平成29年度決算報告書

国立大学法人徳島大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	12,810	12,887	77	(注1)
施設整備費補助金	803	795	△ 8	(注2)
設備整備費補助金	—	—	—	
補助金等収入	311	725	413	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	32	32	—	
自己収入	26,675	27,885	1,210	
授業料、入学料及び検定料収入	4,179	4,169	△ 11	
附属病院収入	21,933	23,056	1,123	(注4)
雑収入	563	660	98	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	3,282	3,424	141	(注6)
引当金取崩	—	72	72	
長期借入金収入	1,296	1,273	△ 23	(注7)
目的積立金取崩	—	—	—	
計	45,209	47,093	1,884	
支出				
業務費	37,486	38,168	683	
教育研究経費	16,626	16,272	△ 353	(注8)
診療経費	20,860	21,896	1,036	(注9)
施設整備費	2,130	2,100	△ 30	(注10)
補助金等	311	702	391	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	3,282	3,288	5	(注12)
長期借入金償還金	2,000	1,967	△ 33	
計	45,209	46,224	1,015	
収入-支出	—	869	869	

※ 各項目について単位未満で四捨五入を行っているため、計及び差額が一致しない場合があります。

## ○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、前年度繰越額により、予算額に比して決算額が多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、一般競争入札の結果により契約金額が減少したため、予算額に比して決算額が少額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、国等からの補助事業の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が多額となっています。
- (注4) 附属病院収入については、手術件数の増や平均在院日数の短縮、外来化学療法件数の増による診療単価の増により、予算額に比して決算額が多額となっています。
- (注5) 雑収入については、保育料収入等の増加により、予算額に比して決算額が多額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、競争的資金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が多額となっています。
- (注7) 長期借入金収入については、一般競争入札の結果により借入必要額が減少したため、予算額に比して決算額が少額となっています。
- (注8) 教育研究経費については、予算段階での見込みより退職手当支給額が減少したことや学内プロジェクト事業による業務達成基準の適用及び効率的な事業実施を行ったこと等により、予算額に比して決算額が少額となっています。
- (注9) 診療経費については、(注4)に示した理由等により、予算額に比して決算額が多額となっています。
- (注10) 施設整備費については、(注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が少額となっています。
- (注11) 補助金等については、(注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が多額となっています。
- (注12) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注6)に示した理由等により、予算額に比して決算額が多額となっています。